

事業者・団体等の令和2年度取組実績及び令和3年度の取組予定

事業者・団体等の令和2年度取組実績及び令和3年度の取組予定

注：重点項目欄(1 地域で子どもを見守ろう/2 特殊詐欺の被害を防ごう/3 高齢者などを事故や事件から守ろう/4 鍵かけ運動を進めよう/5 その他)

番号	団体等名称	重点項目	取組	令和2年度に行った取組			令和3年度に行う予定の取組
				計	画	課 題	
1	公益社団法人 高知県防犯協会 【正会員16団体、賛 助会員116団体】	1	○少年警察ボランティア協会、警察との連携	○少年警察ボランティア協会、警察と連携した効果的な支援の実施 ○青色回転灯装備車両(防犯パトロール車)の活動支援	○警察と連携し、少年のインターネット犯罪被害防止活動を支援した。 ○青色回転灯装備車両(防犯パトロール車)の活動を支援した。		○少年警察ボランティア協会、警察との連携
		1 2 3 4	○各地区地域安全協(議)会との連携	○各地区地域安全協(議)会に広報啓発資料等を提供し、効果的な活動を支援する。 ○高齢者や子どもの犯罪被害防止と少年の健全育成活動について支援を強化する。	○各地区地域安全協(議)会に広報啓発資料を配布した。 ○特殊詐欺防止広報用に作成した「特殊詐欺をみやぶレー」ビスクットを配布した。		○各地区地域安全協(議)会との連携
		5	○ポスター、チラシ等の配布による広報活動の推進	○ポスター、チラシ、リーフレット等の配布による広報活動の推進 ○ホームページ等を活用した各種情報の提供	○全国地域安全運動のポスターやチラシを配布した。 ○管理者講習に合わせて風俗環境浄化活動用リーフレットを配布した。 ○社会福祉協議会、金融機関などに特殊詐欺被害防止用チラシを配布した。		○広報啓発活動の推進
2	高知県地域安全 アドバイザー連絡会 〔14地区、アドバイ ザー16名〕	1 2 3 4	○各種広報啓発	○社会の情勢に応じ、従来の方法にとらわれない、あらゆる媒体を活用した広報啓発活動により、地域住民の安全安心まちづくりに対する意識高揚を目指す。	○新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、イベント・防犯教室等の制限があったが、各地区の犯罪発生状況に応じた地域安全ニュースの発行・配布等により、地域住民の防犯意識の高揚を図った。また、「地域安全ブログ」の投稿回数を増やし、あらゆる世代に向けた地域安全情報の発信に努めた。	○今後の新型コロナウイルス感染拡大等の情勢に応じて、活動が制限される可能性がある。	○社会の情勢に応じ、従来の方法にとらわれない広報啓発活動により、地域住民の安全安心まちづくりに対する意識高揚を目指す。
		1 2 3 4	○各種防犯教室の開催	○警察や学校、老人クラブ等と連携し、児童等を対象とした各種防犯教室、高齢者を対象とした犯罪被害防止教室等を開催する。 ○創意工夫をこらし、各種教室の内容を充実させる。	○警察等と連携し、幼稚園、保育園及び小学校における誘拐被害防止教室、不審者対応訓練を実施した。また、高齢者を狙い撃つカードをだまし取る特殊詐欺被害が増加したことから、あらゆる機会を通じて、高齢者に対する犯罪被害防止教室等を開催した。	○老人クラブ等に加入していない高齢者等への広報啓発方法等を検討する必要がある。	○警察、学校、老人クラブ等と連携し、児童等を対象とした各種防犯教室や高齢者を対象とした犯罪被害防止教室等を開催する。また、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底し、創意工夫をこらした各種教室を開催する。
		1 2 3 4	○地域安全活動の強化	○「通学路安全の日」等各種強化日には、学校等の関係機関、保護者、地域住民、防犯ボランティア団体と連携して、安全対策に取り組む。 ○各種活動強化日の定着を図るため、各種広報紙や会議等を通じて、地域住民等に参加を呼びかける。	○地域住民、防犯ボランティア等と協力したパトロール、広報キャンペーン等を実施した。また、「通学路安全の日」には、各地区において、子ども見守り活動等を実施した。	○今後の新型コロナウイルス感染拡大等の情勢に応じて、活動が制限される可能性がある。	○「通学路安全の日」、「特殊詐欺被害ゼロの日」等の各種活動強化日には、学校等の関係機関、保護者、地域住民、防犯ボランティア団体等と連携して安全対策に取り組む。 各種活動強化日の定着を図るため、広報紙や会議等を通じて、地域住民等に参加を呼びかける。
		1 2 3 4	○広報啓発行事	○全国地域安全運動期間中に、各地区の特性・犯罪発生状況に応じ、警察及び関係団体と連携した効果的な広報啓発キャンペーン等を実施し、地域住民の防犯意識を向上させる。	○新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、イベント等の制限があったが、規模を考慮した各種教室、地域安全イベント、広報キャンペーン等を実施し、防犯意識を向上させるための広報啓発に努めた。	○今後の新型コロナウイルス感染拡大等の情勢に応じて、活動が制限される可能性がある。	○全国地域安全運動期間中に、警察や関係団体と連携した効果的な広報啓発キャンペーン等を実施し、地域住民の防犯意識の向上を図る。

## 事業者・団体等の令和2年度取組実績及び令和3年度の取組予定

注：重点項目欄(1 地域で子どもを見守ろう/2 特殊詐欺の被害を防ごう/3 高齢者などを事故や事件から守ろう/4 鍵かけ運動を進めよう/5 その他)

番号	団体等名称	重点項目	取組	令和2年度に行った取組			令和3年度に行う予定の取組	
				計	画	実 績		
3	高知県タウンポリス 連絡協議会 〔83団体、5,770名〕	1	○地域の見守り活動の実施	○各地域の犯罪発生状況等を踏まえつつ、行政、関係団体及び警察が連携し、防犯パトロール及び児童見守り活動を強化する。 ○あらゆる世代が地域見守り活動に参加しやすいよう「ながら防犯活動」を推進する。	○警察・学校や地域住民と連携し、通学路安全の日における子ども見守り活動や、不審者情報を認知した際の防犯パトロール等を実施した。また、公園や道路の美化活動等しながら子どもを見守る「ながら見守り活動」を実施した。	○会員の高齢化が進み、若い世代や現役世代の会員確保が課題である。また、活動経費の確保が課題である。	○各地域の犯罪発生状況等を踏まえつつ、関係機関等と連携し、防犯パトロール及び子ども見守り活動を強化する。また、日常生活の中で防犯の視点を持って子どもの安全を見守る「ながら見守り」を推進する。	
			1 2 3 4	○全国地域安全運動等の啓発活動への参加	○関係機関が実施する全国地域安全運動等の啓発行事に参加する。	○新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各種イベント等が制限されたが、警察等と連携し、感染防止に配慮した各種啓発活動を実施した。	○会員の高齢化が進み、若い世代や現役世代の会員確保が課題である。また、新型コロナウイルス感染防止に配慮した啓発活動等を検討する必要がある。	○関係機関が実施する、全国地域安全運動等の啓発活動に参加する。
			2 3 4 5	○総会の開催	○会員相互の連携強化、意識啓発、情報共有等を目的としたタウンポリス連絡協議会総会を開催する。	○令和2年9月に開催予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、総会を中止した。 ○県内の犯罪情勢等については、事務局から会員に対して資料を送付し、意識啓発、情報共有を図った。	○今後も新型コロナウイルス感染拡大の影響を受ける可能性があることから、会員相互の連携方法について検討する必要がある。	○会員相互の連携強化、意識啓発、情報共有等を目的としたタウンポリス連絡協議会総会を開催する。
4	高知県民生委員 児童委員協議会連合会 〔72団体、約2,500名〕	1 2 3 4 5	○ブロック及び市町村単位での取り組み	○前年度に引き続き、本年度も地域単位で、支援を要する高齢者や障害者、子育て家族等が地域社会から孤立しないよう、各種福祉・保健関係者などとの連携を深めながら、安全で安心した地域づくりが進展するよう取り組む。	○高齢者や障害者、生活困窮世帯、子育て家庭等、生活課題を抱えた個人が地域社会から孤立しないよう、地域に根差した各種保健・福祉分野や地域における多様な機関・団体との連携を深めながら、安心した生活のできる地域づくりに取り組んだ。 また、個々の委員を支える民児協の組織活動においては、課題解決に向けた一体的な組織活動の推進やブロック内の連携が図られるよう連絡調整を行った。	○それぞれの地域によって、地域の歩んできた歴史や地域特性、社会資源の量や質、福祉課題も多様であるため、県民児連として画一的な方針の打ち出しをすることが困難である。 そのため、各法定民児協との連携を深めながら、それぞれの地域の実情に応じた柔軟な支援方策の在り方を協議・検討していく必要がある。	○高齢者や障害者、生活困窮世帯、子育て家庭等、生活課題を抱えた個人が地域社会から孤立しないよう、地域に根差した各種保険・福祉分野や、地域における多様な機関・団体との連携を深めながら、安心した生活のできる地域づくりに取り組んでいく。 また、個々の委員を支える民児協の組織活動においては、課題解決に向けた一体的な組織活動の推進やブロック内の連携が図られるよう連絡調整を行う。 ただし、引き続き新型コロナウイルスの感染状況を注視しつつ、可能な範囲においてそれぞれの地域において取り組むこととする。	
			1	○子どもの支援の充実	○虐待や非行といった児童問題についての現状や、子育て家庭への支援について協議するとともに、児童委員・主任児童委員活動の充実や活動意欲が高まるよう、研修会等を継続して開催していく。	○児童委員専門部会では、「子どもの貧困の連鎖を断ち切るために」をテーマに、高知県教育委員会・児童家庭課等関係団体を交えながら開催。 ○本県における貧困世帯の状況把握、各支援制度やひとり親家庭の状況把握に努めた。また、主任児童委員研修会では、不登校児童生徒への支援に関する取り組みについて学んだ。	○市町村によって情報共有の方法や内容が異なっている。また、市町村によって対応に差が生じている。 ○これらの状況から、必要な情報が児童委員・主任児童委員に行き届かないままに「見守りのみ」を求められているという現状も見受けられる。 ○守秘義務が課せられている児童委員・主任児童委員としての信頼性を確保するとともに、児童委員としての役割について一層の周知を行う必要性がある。	○虐待や非行といった児童問題についての現状や、子育て家庭への支援について情報交換・協議するとともに、子ども食堂の取り組みなどの社会情勢に合わせた柔軟な研修会を継続して開催していく。

## 事業者・団体等の令和2年度取組実績及び令和3年度の取組予定

注：重点項目欄(1 地域で子どもを見守ろう/2 特殊詐欺の被害を防ごう/3 高齢者などを事故や事件から守ろう/4 鍵かけ運動を進めよう/5 その他)

番号	団体等名称	重点項目	取組	令和2年度に行った取組			令和3年度に行う予定の取組
				計 画	実 績	課 題	
5	公益財団法人 高知県老人クラブ連 合会 (33団体、約24,500 人)	1 3	○地域見守り活動 や啓発活動の実施	○「地域支え合い事業」や「若手高齢者組織化・ 活動支援事業」のモデル老連の取り組みの中で 見守り活動等を実施していく。	○「地域支え合い事業」のモデル老連となった室戸市老連で児童の 登校時の見守り活動を実施。また、地域の子どもの交流事業を行 い、見守り活動に繋がった。 ○企業から寄贈を受けた反射バンドを会員に配布し、着用を呼びか けた。(774枚)	○取り組みを実施するモ デル老連の固定化	○「地域支え合い事業」や「若手高齢者組織化・活 動支援事業」のモデル老連の取り組みの中で見守 り活動等を実施していく。また、高齢者などを事故 や事件から守るため、各市町村老連において総会 や研修会の際に関係機関に依頼して啓発講座を 開催してもらうように依頼する。
		2	○研修会等での啓 発活動の実施	○研修会や大会等の機会を捉えて啓発を行う。 また、啓発を促す記事を機関紙に掲載し、全会 員に配布する。	○高知県警察本部の担当官による詐欺被害に遭わないための啓 発講座を県内3ブロックで開催のリーダー養成研修会の中で実施し た。(70名参加) ○封筒の表面に啓発文を印刷して会員への発送に使用。	○学んだ情報を多くの人 に如何に伝達してもら うか。	○研修会や大会等の機会を捉えて啓発を行う。ま た、啓発を促す記事を機関紙に掲載し、全会員に 配布する。
6	高知県連合婦人会 【1団体、4,000名】	1	○街頭及びバス停 留所における見守 り活動	○学校及び国道沿いのバス停留所での見守り 活動	○バス停留所において、バスに乗降する児童の見守り及び声かけ を実施。	○婦人会会員も高齢者 であることから、PTA等 の他団体と共に活動する 必要がある。	○令和2年度同様の活動を行う。 ○見守り活動の強化と婦人会会員に対しても注意 力向上を啓発する。
		2	○特殊詐欺被害防 止活動	○年金支給日や不審な電話に対する注意喚起 を行う。	○金融機関等でパンフレット等の広報啓発物を配布して、特殊詐欺 被害防止を促すとともに、婦人会会員に対しても啓発を行う。	○行政と連携し、実行す ることが必要である。	○不審な電話は直ぐに切り、留守番電話の設定を する等、特殊詐欺被害防止の啓発を実施する。
		3	○高齢者の交通事 故防止啓発活動	○婦人会会員に対し、歩行者としても運転者と しても注意力向上を促し、交通事故防止を推進 する。	○婦人会の会員には、車両を運転する者が多くいるが、運転免許を 返納可能な年齢に達している者も多くなる。 ○このことから、婦人会の会員に対しては、歩行者及び運転者の両 方の注意点等を教養した。	○教養の機会を増やす ことが必要である。	○婦人会会員が運転者としての自覚を持ち、運転 速度を遵守し、安全運転を心掛ける必要がある。 また、歩行中に道路を横断する際は、横断歩道で 横断することを遵守する。
		4	○鍵かけ運動の推 進	○婦人会会員が鍵かけを心掛け、外出する際 は、施錠の状況を確認することを心掛ける。	○サロン等の地域の集まりに参加し、「鍵かけの励行」について声か けを実施した。	○日常的に鍵かけの習 慣が身につけていなか ったことから、鍵かけの自 覚を促す必要性がある。	○独居者のみならず、家族で暮らしている方々に 対しても、合い言葉が「鍵かけた」となるよう努めて いく。

事業者・団体等の令和2年度取組実績及び令和3年度の取組予定

注：重点項目欄(1 地域で子どもを見守ろう/2 特殊詐欺の被害を防ごう/3 高齢者などを事故や事件から守ろう/4 鍵かけ運動を進めよう/5 その他)

番号	団体等名称	重点項目	取組	令和2年度に行った取組			令和3年度に行う予定の取組
				計 画	実 績	課 題	
7	社会福祉法人 高知県社会福祉協議会 [会員 774団体]	5	○地域における要支援者の把握と地域の見守り体制の整備促進	○関係機関との協働の中核を担うことができるよう社協の組織体制強化と社協職員の体系的な研修の実施 ○生活困窮者自立相談支援事業や日常生活自立支援事業、生活福祉資金貸付事業等と連携した地域での包括的支援体制づくりの支援	○市町村で実施される生活困窮者自立相談支援事業の運営を支援するとともに、日常生活自立支援事業や生活福祉資金貸付事業等との連携を推進 ○生活困窮者自立相談支援事業の任意事業である就労準備・家計改善支援事業の実施 ○生活困窮者支援ツールとして、全県的なフードバンク事業を実施 ○生活支援コーディネーター及びあったかふれあいセンター職員を対象に、階層別に研修を実施	○市町村社協の活動や組織体制の強化 ○包括的支援体制づくりに向けた行政及び関係機関との連携強化	○関係機関との協働の中核を担い、多様な地域課題に対応できるよう、市町村社協の組織体制強化と社協職員の体系的な研修の実施 ○包括的な支援体制づくりの構築に向けた重層的支援体制整備事業の活用が図れるよう、県と連携した後方支援を実施
				○災害ボランティア活動支援に係る研修の開催 ○ブロック単位での市町村社協の広域連携やバックヤード拠点の整備	○市町村災害ボランティアセンターの後方支援拠点として県内2カ所の設置に向けた取組を実施 ○災害ボランティアセンター運営基礎研修、災害ボランティアセンター中核スタッフ研修の開催	○災害ボランティアセンター従事スタッフの育成及びマネジメント力の強化 ○災害ボランティアセンターの後方支援体制の強化	○災害ボランティア活動支援に係る体系的な研修の開催 ○ブロック単位での市町村社協の広域連携体制づくり及びバックヤード拠点の整備 ○受援体制の構築
				○包括的な支援体制づくりの支援や新たな福祉学習プログラムづくり等による高知県地域福祉活動支援計画の推進 ○地域の実状に即した事業展開、市町村行政との一体的な展開に向けた伴走型の支援の実施	○市町村社協や関係機関への高知県地域福祉活動支援計画の周知 ○地域での支え合いの仕組みづくりの検討や組織体制強化を進める市町村社協を支援	○地域共生社会の実現に向けた地域の実情に応じた仕組みづくりの推進	○地域の実状に応じた支え合いの仕組みづくりが推進されるように、市町村社協と市町村行政との一体的な事業展開に向けた伴走型の支援の実施 ○地域福祉活動計画の改定が予定される市町村社協を支援
				○子どもの居場所づくりの県内全域への普及推進及び食料提供の持続可能な取組等の支援 ○昨年度に引き続き、子どもの居場所開設準備の支援	○開設検討者への相談支援等を通じて子ども食堂開設を促進 ○食料や物品の寄贈調整のための仕組みづくり、市町村社協と連携した子ども食堂に届ける取組を実施	○県内全域への普及、安定的な運営支援	○子どもの居場所づくりの県内全域への普及推進及び食料提供の持続可能な取組等の支援 ○引き続き、子どもの居場所開設準備の支援
8	一般社団法人高知県交通安全協会 [17支部 約900名]	1 2	○見守り活動の実施、啓発活動の実施、会員への意識啓発	○交通安全運動等の街頭啓発活動に併せ、事故の防止と共に高齢者や子どもを犯罪の被害から守るための見守り活動も実施する。	○県民交通安全日など各種交通安全街頭指導において、交通事故の防止とともに高齢者や子どもを犯罪の被害から守るための見守り活動も併せて行った。	○現在の活動員が高齢化しているため、若手の活動会員の人員確保と育成等	○令和2年度と同じ

## 事業者・団体等の令和2年度取組実績及び令和3年度の取組予定

注：重点項目欄(1 地域で子どもを見守ろう/2 特殊詐欺の被害を防ごう/3 高齢者などを事故や事件から守ろう/4 鍵かけ運動を進めよう/5 その他)

番号	団体等名称	重点項目	取組	令和2年度に行った取組			令和3年度に行う予定の取組
				計	画	実 績	
9	高知県交通安全指導員協議会 【34支部、285名】	1 3	○地域見守り活動の実施	①各交通安全運動期間中や各安全日等の街頭指導を行い、通学路では児童・生徒の登下校時の見守り活動を行う。 ②各地域での行事等で交通整理や誘導を行い、事故防止に努める。	①各交通安全運動期間中や毎月の交通安全日の街頭指導にて、子どもや高齢者の保護誘導を行い、通学路では児童・生徒の登下校時の見守り活動を行った。 ②各地域での行事等で交通整理や誘導を行い、事故防止のため、交通安全啓発物を配布した。 ③地域からの要望により、注意喚起の看板を設置。コロナウイルス感染拡大防止のため交通安全パレード等は中止。	○啓発場所が限られてくる。 ○人員・時間の確保	①高齢者・子どもの交通事故原因・行動性等を踏まえ、交通環境、安全設備の点検・整備に努める。 ②運転者に対し、高齢者・子どもを始めとする、交通弱者への思いやりのある運転の指導・啓発活動を推進する。
		1 5	○世代間交流(健全育成)	①自転車マナーアップキャンペーン期間中に、学生、高齢者を対象に自転車の事故防止の街頭指導、啓発を行う。また、学校に向き自転車正しい乗り方や危険走行防止の教室を実施する。 ②新入学児童に対して、交通社会に適応出来るよう、安全教室等に向き交通安全ルールを指導する。	①自転車マナーアップキャンペーン期間中に、関係機関と協力し、高齢者や学生に啓発物を配布し、安全運動を呼びかけ事故防止を図った。 ②保育所や幼稚園での新入学児童への交通安全教室開催、各地区の警察と連携し、自転車の乗り方や通学の際の交通安全について、ビデオや実技で学んでもらった。	○呼びかけだけでは効果が少ない。 ○人員の確保	○自転車利用者に対して、交通安全指導、反射機材の取付け、ライトの夜間点灯の啓発活動を推進する。 ○自転車損害賠償保険加入・自転車安全利用5則による広報啓発 ○飲酒・妨害運転「あおり運転」の根絶 ○自転車・車等の携帯電話使用禁止
		2 3	○高齢者訪問活動の実施	○高齢者1万人訪問活動において、世帯訪問などを行い、高齢者に対して交通事故防止や振り込め詐欺等被害防止の啓発を行う。	○新型コロナウイルス感染拡大防止のため、高齢者宅訪問は一部中止		○量販店、病院等、高齢者の集まる場所で啓発活動
10	高知県交通安全母の会連合会 【22支部】	1 3	○地域見守り活動の実施	①各交通安全運動期間中や各安全日等の街頭指導を通じて、子供や高齢者の見守り活動を行う。 ②ドライバーサービスにて、運転者に「思いやり運転」を呼びかける。	①各交通安全運動期間中や毎月の交通安全日の街頭指導にて、子どもや高齢者に交通安全を呼びかけ見守り活動を行った。 ②ドライバーサービスにて、啓発物を配布しながら思いやり運転を呼びかけ、事故防止を図った。	○人員、時間の確保	①各交通安全運動期間中や各安全日等の街頭指導を通じて、子どもや高齢者の見守り活動を行う。 ②ドライバーサービスにて、運転者に「思いやり運転」を呼びかける。
		1 3	○交通安全教室の開催	①高齢者を対象とした交通安全教室を開催し交通安全意識の向上を図る。 ②新入学児童に対して、交通社会に適応出来るよう、交通安全教室等に向き交通ルールを指導する。	②小・中学校での新入学児童への交通安全教室の開催。(新型コロナウイルス感染拡大防止のため一部中止) 交通安全啓発物の配布を行い、交通ルールについて指導した。	○呼びかけだけでは効果が少ない。 ○人員の確保	①高齢者を対象とした交通安全教室を開催し交通安全意識の向上を図る。 ②新入学児童に対して、交通社会に適応出来るよう、交通安全教室等に向き交通ルールを指導する。
		2 3 4	○高齢者訪問活動の実施	○高齢者ふれあい出前事業や1万人訪問活動にて、高齢者世帯訪問活動を行い、交通事故防止の呼びかけに併せて振り込め詐欺等防止の啓発を行う。	○関係機関とともに高齢者出前ふれあい事業や高齢者1万人訪問活動を行い、高齢者に対して交通事故防止、振り込め詐欺等被害防止の啓発を行った。(新型コロナウイルス感染拡大防止のため一部中止)	○訪問活動時間帯の選択	○高齢者ふれあい出前事業や1万人訪問活動にて、高齢者世帯訪問を行い、交通事故防止の呼びかけに併せて振り込め詐欺等防止の啓発を行う。

## 事業者・団体等の令和2年度取組実績及び令和3年度の取組予定

注：重点項目欄(1 地域で子どもを見守ろう/2 特殊詐欺の被害を防ごう/3 高齢者などを事故や事件から守ろう/4 鍵かけ運動を進めよう/5 その他)

番号	団体等名称	重点項目	取組	令和2年度に行った取組			令和3年度に行う予定の取組
				計 画	実 績	課 題	
11	高知県少年警察ボランティア協会 [17地区、約440名]	1 4 5	○機関紙への掲載	○機関誌「さぼーと」に県下の活動状況を掲載して県内の会員及び関係機関等に配布し、活動の充実を図る。	○県内各地区の特色を活かして実施した安全安心まちづくり活動を機関紙「さぼーと」(年1回3月、600部作成)に掲載し、会員及び関係機関等に配布して、会員等の活動意欲の醸成を図った。	○少年警察ボランティアの活動に対する県民の理解を得て、地域ぐるみで少年の健全育成の社会気運を醸成する必要がある。	○機関誌を有効活用して少年警察ボランティアの活動状況を紹介すると共に、活動の充実と活性化を図る。
		1 3	○見守り活動の実施	○県民から理解を得ることができるよう活動内容に工夫を凝らし、地域の情勢に即した街頭活動を実施する。	少年警察ボランティアの活動状況 【令和2年中】 街頭補導活動:287回(延べ805人参加) 各地区ボランティアが、関係機関、団体等と連携し、地域に密着した街頭補導活動を実施した。	○活動の効果を上げるため、関係機関、団体との連携を深め、地域の実情に即した取組を継続する必要がある。	○地域の実情に合わせた街頭補導活動や通学路での見守り活動等の街頭活動を実施する。
		1 2 3 4	○啓発活動への参加	○関係機関・団体との良好な関係を保持し、お互いの特色を活かした幅広い啓発活動を実施する。	○各地区ボランティアが、関係機関、団体等と連携し、地域安全運動等の行事に参加して、地域住民と一体となった少年の健全育成や地域安全について啓発した。	○県民の理解と協力を得るために、活動の趣旨を明確にし、かつ親しみやすい活動にする必要がある。	○関係機関・団体との良好な関係を保持し、お互いの特色を活かした幅広い啓発活動を実施する。
		1 4	○研修会等での呼びかけ	○総会及び研修会を開催し、各地区の取組発表や意見交換等を実施することで活動の充実と活性化を図る。	○高知県少年警察ボランティア協会の総会を開催した。また、各地区においても可能な範囲での総会や研修会を開催し、子どもの見守り活動や鍵掛け運動の推進等について、意見交換し、活動の充実と活性化を図った。	○新型コロナウイルスの影響もあり、高齢の方も多いボランティアを一堂に会する研修会等の実施が困難であったことから、今後は、web開催や資料の配付等、新たな研修の形も検討する必要がある。	○総会及び研修会等を開催し、各地区の取組発表や意見交換等を実施することで活動の充実と活性化を図る。
12	公益財団法人 高知県身体障害者連 合会 [33団体、約2,600名]	1 2 3 4	○会員への意識啓発	○高知県身体障害者連合会の各種会議・研修会を通じて安全・安心まちづくりについての啓発を行う。	○県内33市町村身体障害者団体に「安全安心まちづくりニュース」、「くらしネットkochi」3号、4号を資料送付し、安全安心まちづくり活動や特殊詐欺、DVストーリー被害の相談、交通安全等の啓発、注意喚起を行った。	○直接の効果の把握	○高知県身体障害者連合会の各種会議・研修会を通じて安全・安心まちづくりについての啓発を行う。
13	高知市老人クラブ連 合会 【133団体、5,329名】	1 2 3 4	○広報紙への掲載及び関連事業の実施	○くらしネットの配布協力 ○館内への啓発ポスター掲示	○南部健康福祉センター老人憩所及び西部健康福祉センター高齢者いきいきセンター内での配布協力を行った。 ○南部健康福祉センター館内等の掲示板に啓発ポスターを掲示した。		○くらしネットの配布協力 ○南部健康福祉センター館内等への啓発ポスター掲示
		1 3	○地域見守り活動	○朝倉ブロックによる児童登下校時の見守り活動の継続 ○単位老人クラブでの通学路における児童等の見守り活動の継続実施	○新入学児童の登下校時の見守り活動を実施した ○各クラブの自主的活動により継続的に実施できた		○朝倉ブロックによる児童登下校時の見守り活動の継続 ○地域における児童の登下校の見守り活動の継続
		2 3	○地域見守り活動	○地域友愛活動の中で、閉じこもりがちな高齢者への訪問や電話連絡等を行う	○本年度は2ブロックの会員で実施。 ○訪問と電話の合計件数181回実施した。	参加者数及び対象者の減少がみられる。	○クラブの友愛活動で、閉じこもりがちな高齢者に対して訪問と電話活動で見守り活動を継続する。
		1 2 3 4	○研修会参加呼びかけ	○ブロック研修活動の継続と市老連としての支援の実施 ○市老連の地域ミニデイサービス事業における「高齢者交通安全教室」の実施	○ブロック研修会を通じ、交通安全教室や詐欺被害防止研修を実施した。 ○ミニデイサービス事業への所轄署高齢者アドバイザーによる交通安全教室を実施した。 実施個所12箇所、回数17回、参加者290人。		○ブロック研修会や活動の中で時宜に応じた講師や内容に工夫し参加呼びかけを強める。 ○地域ミニデイサービス事業による「高齢者交通安全教室」の継続実施。

事業者・団体等の令和2年度取組実績及び令和3年度の取組予定

注：重点項目欄(1 地域で子どもを見守ろう/2 特殊詐欺の被害を防ごう/3 高齢者などを事故や事件から守ろう/4 鍵かけ運動を進めよう/5 その他)

番号	団体等名称	重点項目	取組	令和2年度に行った取組			令和3年度に行う予定の取組
				計	画	課 題	
14	高知県安全安心まちづくり「みのり会」 【会員30名】	5	○広報活動	○安全安心まちづくりは、絶えず注意を要するので、広報活動で注意を喚起する	○県の安全安心まちづくり推進会議の会報や広報紙の配布するとともに、ポスター掲示を行った。 ○旭西部まちづくり会議や駐在所の安全安心まちづくりの広報活動に協力した。	○高齢者にも読みやすくするため、文字を大きくする	○交通安全、防犯等の安全安心まちづくりのポスターを掲示する。
		1	○見守り活動	○みのり会会員は、子ども、高齢者の交通安全に気を配る。	○鴨田地区、一宮地区、旭地区等において、子ども達や高齢者の交通安全に努めた。 ○鴨田小学校の生徒は、鯉のぼりを作り、交通安全を呼び掛けた。	○交通の見守り者の減少	○交通安全に携わっている方々との交流を深め、交通安全の強化を探る。
		2	○特殊詐欺被害防止	特殊詐欺は、高齢者の被害が多い。面白く、分かりやすい寸劇を考え、注意を促す。	○青年団や警察の協力を得て、特殊詐欺被害防止の寸劇を行った。	○高齢者との交流が困難	○高齢者と子、孫との交流を深めるため、学校との接触を深めていく。
		3	○研修会	○みのり会は、令和3年で15周年となる。 ○高齢化が進んでおり、活動を維持するため、青年団との交流を深めていく。	○高知大学の吹奏楽団や鳴子踊り子隊が参加する、安全安心まちづくりや防犯等のキャンペーンを実施した。 ○青年団とみのり会の交流を行った。	○高齢者と若者との人間関係作りをどのようにして実施するかが課題。	○令和3年5月を目処に「15周年記念イベント&子ども見守り交流会」を開催予定である。 ○今までの足跡を元に、今後の活動を新たに始めたい。
15	あさひの子どもを守る会 【55団体 1団体1名】	1 3	○地域で見守り活動の実施	○小学校全登校日の登下校時の見守りパトロール、通行量最大交差点での安全確保・安全指導及び月1回自転車夜間照明点灯の指導等を実施する。	○登下校同時伴パトロールを実施した。 横内小:全登校日 旭小:週1回 ○交通頻繁な交差点(利用児童約200人)の交通指導(横内小:全登校日)をした。 ○毎月第3火曜日の夕方(5~7時)全員・民生委員児童委員等による地域内の歩行パトロールを実施した。 ○毎月15日(土日・祝日の場合は翌日)の夕方、主要交差点での自転車点灯指導を実施した。 ○会員が町内に出かける時には、会指定の帽子を着用して、住民に見守り活動をしていることをPRした。	○全員の高齢化等によりボランティアの参加が減少している	○令和2年度に準じて実施する。
		1 2 3	○安全安心啓発パレードの実施	○旭西部地区内において安全安心啓発パレードを実施する。	○10月16日に高知商業高等学校から喫茶クリスタル(塚ノ原駐在所東側)駐車場まで、旭中学校音楽部の先導によるパレードを実施した。		○令和2年度に準じて実施する。
		2 3	○振り込め詐欺防止の取組	○振り込め詐欺防止等の広報・啓発活動を実施する。	○啓発パレード開会式において、塚ノ原町内会婦人部による振り込め詐欺音頭の披露と、啓発パンフレットを配布した。 ○毎週火曜日「いきいき百歳体操」の実施時、広報・啓発活動を実施した。		○令和2年度に準じて実施する。
		5	○定例会を開き情報交換及び意見交換を実施	○3ヶ月毎に実施する。	○開催:6、9、3月 コロナにより12月中止 参加者:全員 (コロナにより12月の交流会は未実施)		○令和2年度に準じて実施する。



事業者・団体等の令和2年度取組実績及び令和3年度の取組予定

注：重点項目欄(1 地域で子どもを見守ろう/2 特殊詐欺の被害を防ごう/3 高齢者などを事故や事件から守ろう/4 鍵かけ運動を進めよう/5 その他)

番号	団体等名称	重点項目	取組	令和2年度に行った取組			令和3年度に行う予定の取組
				計	画	実 績	
16	高知県更生保護女性連盟 【県下13地区、736名】	5	○広報	○地域の掲示板等に安全安心まちづくりポスターを掲示。	○地域の掲示板等に安全安心まちづくりポスターを掲示した。		○地域の掲示板等に安全安心まちづくりポスターを掲示。
		1	○地域見守り活動の実施	○各地域において、小学校通学路における新入児童等の見守り及びあいさつ運動を実施。(4月を重点的に実施)	○新型コロナウイルス感染症防止の観点から実施していない。	○会員数の減少や高齢化のため参加者が限られる。	○各地域において、小学校通学路における新入児童等の見守り及びあいさつ運動を実施。(4月を重点的に実施)
		1	○地域見守り活動の実施	○地区において、子ども食堂に対し、支援・協力を実施。	○新型コロナウイルス感染症防止の観点から実施していない。		○地区において、子ども食堂に対し、支援・協力を実施。
		1	○地域見守り活動の実施	○各地区において、小学生を対象に交通安全教室を実施。	○新型コロナウイルス感染症防止の観点から実施していない。		○各地区において、小学生を対象に交通安全教室を実施。
		1	○地域見守り活動の実施	○地区において、小学校低学年から保育園児に本の読み聞かせを学童保育等で実施。	○新型コロナウイルス感染症防止の観点から実施していない。	○会員数の減少や高齢化のため、若い世代を育てたい。	○各地区において、小学校低学年から保育園児に本の読み聞かせを学童保育等で実施。
		1	○地域見守り活動の実施	○地区において、青少年育成センター等から不審者情報が入るとすぐに小学生に声をかけ、注意喚起する等、登下校時の見守り活動を実施した。	○新型コロナウイルス感染症防止の観点から実施していない。	○会員数の減少や高齢化のため参加者が限られる。	○地区において、青少年育成センター等から不審者情報があればすぐに小学生に声をかけ、注意喚起する等、登下校時の見守り活動を実施。
		1 3	○地域見守り活動の実施	○地区において、青色回転灯パトロールで防犯啓発を呼びかけ見守り活動を実施。	○新型コロナウイルス感染症防止の観点から実施していない。	○会員数の減少及び高齢化のため、交替要員が欲しい。	○地区において、青色回転灯パトロールで防犯啓発を呼びかけ見守り活動を実施。
		1	○地域見守り活動の実施	○地区の小学校で夏休み前の児童に、夏休み中の行動について、注意してほしいこと等呼びかける。	○新型コロナウイルス感染症防止の観点から実施していない。	○会員数の減少や高齢化のため参加者が限られる。	○地区の小学校で夏休み前の児童に、夏休み中の行動について、注意してほしいこと等呼びかける。
		2 3	○地域見守り活動の実施	○地区の高齢者世帯を個別訪問し、特殊詐欺や交通事故にあわないよう被害防止を呼びかける。	○新型コロナウイルス感染症防止の観点から実施していない。		○地区の高齢者世帯を個別訪問し、特殊詐欺や交通事故にあわないよう被害防止を呼びかける。
		1 3 5	○大会行事等で呼びかけ	○社会を明るくする運動月間中に、地区の小学校において、小学生の相撲大会、ドッジボール大会や中学生のソフトボール大会を予定し、地域住民に対する犯罪予防活動を実施。	○新型コロナウイルス感染症防止の観点から実施していない。	○地区により会員の参加者が少ない。	○社会を明るくする運動月間中に、地区の小学校において、小学生の相撲大会、ドッジボール大会や中学生のソフトボール大会を予定し、地域住民に対する犯罪予防活動を実施。
		1 3 5	○中学校に呼びかけ	○社会を明るくする運動で犯罪予防を呼びかける標語を当番の中学校から募集し、優秀作品を記載したパネルを家庭や地域の掲示板に掲示する。	○社会を明るくする運動で犯罪予防を呼びかける、町内の掲示板等に設置するパネルに書く標語を、当番地区内で中学生から募集した。		○社会を明るくする運動で犯罪予防を呼びかける標語を当番の中学校から募集し、優秀作品を記載したパネルを家庭や地域の掲示板に掲示する。
		5	○美化活動	○地区の河川流域における環境美化活動を行う。	○新型コロナウイルス感染症防止の観点から実施していない。		○四万十川流域地域で環境美化活動を行う。
		1 3 5	○地域連携	○県・国が推進する再犯防止推進計画に基づく再非行・再犯防止のための研修会を予定し、会としての取組等協議する。	○新型コロナウイルス感染症防止の観点から実施していない。		○県・国が推進する再犯防止推進計画に基づく再非行・再犯防止のための研修会を予定し、会としての取組等協議する。

## 事業者・団体等の令和2年度取組実績及び令和3年度の取組予定

注：重点項目欄(1 地域で子どもを見守ろう/2 特殊詐欺の被害を防ごう/3 高齢者などを事故や事件から守ろう/4 鍵かけ運動を進めよう/5 その他)

番号	団体等名称	重点項目	取組	令和2年度に行った取組			令和3年度に行う予定の取組
				計	画	課 題	
17	高知県小中学校PTA連合会 【7支部、約46,000名】	1	○活動方針として取り組む	○県小中学校PTA連合会総会において、「子どもの生命と人権を守る」として活動方針(案)に入れ、取り組む。	○事件・事故・災害から子どもの生命と安全が守られるよう研修会などで会員の意識啓発を行った。		○県小中学校PTA連合会総会において、「子どもの生命と人権を守る」として活動方針(案)に入れ、取り組む。
		1	○広報紙・ホームページへの掲載	○県小中学校PTA連合会の広報紙・ホームページに犯罪のない安全安心まちづくりに関する記事(地域で子どもを見守ろう)シンボルマーク等を掲載し、会員の意識啓発を行う。(7月発行予定 約50,000部)	○犯罪のない安全安心まちづくりに関する記事を掲載した広報紙「高知県PTA新聞」(7月発行)を50,180部印刷し、会員の意識啓発を行った。		○県小中学校PTA連合会の広報紙・ホームページに犯罪のない安全安心まちづくりに関する記事(地域で子どもを見守ろう)シンボルマーク等を掲載し、会員の意識啓発を行う。(7月発行予定 約50,000部)
18	高知県小中学校長会 (小・中・特別支援学校長 279名)	1	○情報交換の開催とパトロールの実施	○各学校と関係機関との情報交換を実施する。 ○緊急時における学校と関係機関等との連絡体制を強化する。 ○保護者や地域の方と連携し、登下校時の見守りを行う。	○コロナ禍の中で、従来の連携を取るのにはなかなか厳しかったが、できる限り連携に努めた。	○定期的な情報交換の場は重要であり、必要であるが、学校の多忙化の中で、情報交換の場を増やしていくことが難しい。	○令和2年度の計画と同じように実施したい。
		5	○研修会の実施	○高知県小中学校長会や各学校において、継続した危機管理の研修等を行うとともに、その内容を充実させていく。	○コロナ禍の中で校長会としての研修は、開催できなかった。	○年々多様化・複雑化する学校現場の中で、取組がなかなか追いついていない状況にある。	○令和2年度の計画と同じように取り組みたい。
		2 3	○特殊詐欺被害防止対策の実施	○各学校において、教職員や児童・生徒・保護者に対する研修を行う。 ○児童・生徒を通じた高齢者の被害防止への啓発活動を実施する学校を増やしていく。	○コロナ禍の中で校長会としての研修は、開催できなかった。	○特殊詐欺被害防止の取組が必要であり、重要であることは理解できているが、なかなか全体にひろがっていない。	○令和2年度の計画と同じように実施したい。
19	高知県スクールガード・リーダー連絡協議会 [スクールガード・リーダー39名]	1	○学校内外の巡回、学校等への指導助言、見守り活動等	○21市町村で39名にスクールガード・リーダーを委嘱し、学校や通学路における子どもの安全を確保するため、子どもを見守る巡回活動や学校及びスクールガード(学校安全ボランティア)に対する指導助言を行う。 ○年2回のスクールガード・リーダー連絡協議会を開催し、充実したスクールガード・リーダーの活動が行われるよう、防犯や子どもの安全に関する研修や情報交換等を行う。	○21市町村で39名にスクールガード・リーダーを委嘱し、幼保小小合わせて158校へ巡回指導を実施した。子どもの見守り活動の促進、学校内外の防犯環境及び組織体制の整備等について、専門的な指導助言を適宜行い、子どもの安全の確保に努めた。 ○新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点からスクールガード・リーダー連絡協議会は中止とし、高知県地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業市町村担当者会を1回開催した。スクールガード・リーダーによる活動の充実に向け、防犯や子どもの安全に関する研修や情報交換等を行った。 ○令和2年度 高知県地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業市町村担当者会 日時：令和2年10月23日(金)13:30～15:30 会場：オーテピア高知図書館 参加人数：市町村担当者15人	○スクールガード・リーダーが、防犯の観点から、学校内外で子どもの安全を守る巡回指導等を継続的に実施しており、子どもや保護者からの信頼も厚く、地域の犯罪防止・抑止力になっている。一方、スクールガード・リーダーを委嘱する市町村が固定化しており、他の市町村にも体制を広げる必要がある。 ○スクールガード・リーダーが、スクールガード(学校安全ボランティア)の活動に指導助言役として効果的に関わり、専門的な知見を活かした見守り活動が展開されるよう、市町村に働きかけていく必要がある。 ○スクールガード・リーダーの高齢化に伴う人員確保が課題となっている。	○21市町村で39名にスクールガード・リーダーを委嘱し、学校や通学路における子どもの安全を確保するため、巡回指導や学校及びスクールガード(学校安全ボランティア)に対する指導助言等を行う。 ○令和3年度 高知県地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業市町村担当者会を実施する。 ○充実したスクールガード・リーダーの活動が行われるよう、活動内容の手引き冊子を配付する。 ○各市町村及び学校における「登下校防犯プラン」に基づいた取組に協力していく。
20	高知県経営者協会 (262社)	5	○会員への広報	○会員企業に、機関誌配布時やホームページ等を通じて意識啓発と地域安全への協力を呼びかける。	○「安全・安全まちづくりニュース」の会員への配布を行い取組を紹介するとも意識啓発をおこなった。		○「安全・安心まちづくりニュース」を機関誌配布時やホームページ等を通じて会員へ広く周知し、意識啓発と地域安全への協力を呼びかける。

事業者・団体等の令和2年度取組実績及び令和3年度の取組予定

注：重点項目欄(1 地域で子どもを見守ろう/2 特殊詐欺の被害を防ごう/3 高齢者などを事故や事件から守ろう/4 鍵かけ運動を進めよう/5 その他)

番号	団体等名称	重点項目	取組	令和2年度に行った取組			令和3年度に行う予定の取組
				計	画	課 題	
21	高知県商工会議所連合会 【6団体、約6,800名】	1 2 3 4	○広報活動	①会員企業に対して、広報誌やホームページ等を通じて地域安全について理解、協力依頼を行うなど、間接的防犯活動の実施 ②啓発ポスターの掲示	①自主防災活動への協力依頼記事をシンボルマークとともに広報誌「高知県商工会議所 会報2月号」に掲載。会員企業・関連施設に3200部配布 ②年間を通じ当所掲示場所に啓発ポスター(声かけサポート運動、安全見守り隊)を掲示	○高知商工会議所以外の県内商工会議所広報誌への啓発広告掲載がなかった。 ○スペースを確保していただけるよう働きかけができなかった。	①機関紙への啓発記事掲載 ②啓発ポスターを掲示
22	高知県商工会連合会 [25団体、約157名]	1	○地域見守り防犯活動の実施	○地域の安全、防犯になるため見守り活動(パトロール)を行う	○自主防犯パトロール(不定期)	○業務が忙しく不定期となってしまう	○継続して実施する
23	高知県旅館ホテル生活衛生同業組合 [9支部、206事業所]	1	○「子ども110番の宿」活動の実施	○組合青年部による子どもを守る活動の「子ども110番の宿」活動の普及に努める ○子どもが宿に助けを求めてきた場合、子どもを保護するとともに、子どもに代わって110番通報をする	○5/28青年部総会にて「子ども110番の宿」について意識啓発		○組合青年部による子どもを守る活動の「子ども110番の宿」活動の普及に努める ○子どもが宿に助けを求めてきた場合、子どもを保護するとともに、子どもに代わって110番通報をする
		5	○全国地域安全運動等への参加	○全国地域安全運動、年末年始における防犯防止活動へ参加	○新型コロナウイルス感染症の為、各会書面による賛同		○全国地域安全運動、年末年始における防犯防止活動へ参加
24	公益社団法人高知県建築士会 [14団体(支部)・会員約1,000名]	5	○高知県建築士会報・ホームページへの掲載	①会報「高知 建築士」に記事を掲載し、会員等に配布 ②ホームページを通じ、安全安心まちづくり情報を提供 ③関係機関からの安全安心まちづくりに関するポスターを掲示 ④建築物防災週間に係る行政協力	①会報「高知 建築士」に県からの啓発記事を掲載し、会員等に配付 ②ホームページを通じ、安全安心まちづくり情報を提供 ③関係機関からの安全安心まちづくりに関するポスターを事務局内に掲示 ④新型コロナのため中止		①会報「高知 建築士」に記事を掲載し、会員等に配付 ②ホームページを通じ、安全安心まちづくり情報を提供 ③関係機関からの安全安心まちづくりに関するポスターを事務局内に掲示 ④建築物防災週間に係る行政協力
25	高知県共同住宅防犯協議会【16団体】	4	○広報啓発活動		○実績なし。		

## 事業者・団体等の令和2年度取組実績及び令和3年度の取組予定

注：重点項目欄(1 地域で子どもを見守ろう/2 特殊詐欺の被害を防ごう/3 高齢者などを事故や事件から守ろう/4 鍵かけ運動を進めよう/5 その他)

番号	団体等名称	重点項目	取組	令和2年度に行った取組			令和3年度に行う予定の取組	
				計	画	実 績		
26	高知県金融機関防犯連合会 〔43団体約50名〕	2	○情報提供の推進	○特殊詐欺の手口が多様化していることから、タイムリーかつ効果的な情報発信を行い、「だまされないための対策」を強化する。 ○被害に遭っている可能性の高い顧客等への声かけを積極的に行い、警察への通報を呼び掛ける。	○特殊詐欺被害の認知及び予兆電話の多発等があった場合は、警察からの依頼により各店舗に対して、顧客への注意喚起、ATM警戒等の連絡をし、被害防止対策に努めた。また、銀行内のデジタルサイネージ等で特殊詐欺被害防止広報を実施した。	○特殊詐欺被害は、認知件数・被害額ともに前年と比べて増加しており、振込型も増加傾向であることから、今後も効果的な情報発信を行う必要がある。	○特殊詐欺の手口が多様化していることから、犯罪情勢に応じたタイムリーな情報発信を行い、「だまされないための対策」を強化する。 ○被害に遭っている可能性の高い顧客等に対する声かけを積極的に行い、警察への通報などによる未然防止を図る。	
			2	○被害防止対策の推進	○特殊詐欺被害を未然防止するため、警察と連携をとり、最新の手法や多発している手法に対する注意喚起や声かけ訓練等を推進し、被害防止対策の強化を図る。また、顧客の安全を守るため、店内巡回、駐車場の見守り活動等を促進し、犯罪のない安全安心まちづくりの確立を目指す。	○特殊詐欺被害に遭っている可能性が高い顧客への声かけを実施し、被害の未然防止に努めた(令和2年中の金融機関における未然防止7件)。 ○各店舗において声かけ訓練を実施し、未然防止対策の強化を図った。 ○銀行協会や防犯協会等を騙る特殊詐欺予兆電話が多発したことを受け、防犯協会と協働し、高知新聞に被害防止のための広告を掲載した(令和3年2月27日高知新聞朝刊)。	○新型コロナウイルス感染拡大に乗じた手法や選付金詐欺予兆電話等が多発する可能性があることから、銀行窓口やATMにおける被害防止対策の強化をする必要がある。	○特殊詐欺被害を未然防止するため、警察と連携をとり、最新の手法や多発している手法に対する注意喚起や声かけ訓練等を推進し、被害防止対策の強化を図る。また、顧客の安全を守るため、店内巡回、駐車場の見守り活動等を促進し、犯罪のない安全安心まちづくりの確立を目指す。
			5	○店舗の防犯体制の強化	○カラーボールの配置、防犯カメラ、緊急通報装置の設置を行い、店舗の防犯体制を強化する。 ○警察と連携し、効果的な強盗対応訓練を実施する。	○各店舗が、警察等と協力した強盗対応訓練を実施し、店舗の防犯体制や通報体制を強化した。	○訓練を継続的に実施し、有事における適切な対応について、意識の醸成を図る必要がある。	○カラーボールの配置、防犯カメラ、緊急通報装置の点検、効果的な活用を図り、店舗の防犯体制を強化する。 ○警察と連携し、実践的な強盗対応訓練を実施する。
			5	○全国地域安全運動等への参加	○全国地域安全運動、年末年始における犯罪防止活動(特別警戒)へ参加する。	○全国地域安全運動期間中に、特殊詐欺等被害防止にかかる広報啓発キャンペーン等を実施し、特殊詐欺、その他犯罪被害防止に関する意識の高揚を図った。 ○年末には、各警察署が実施する特別警戒に協力し、年末年始に発生する可能性が高い強盗事件等の未然防止活動を実施した。	○新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各種キャンペーン等の制限があったが、今後も継続的に行事に参加し、犯罪の未然防止について、意識を醸成する必要がある。	○全国地域安全運動、年末年始における犯罪防止活動(特別警戒)へ参加する。
27	高知県石油業協同組合 【177事業所、256給油所】	1	○地域安全シェルター駆け込み110番連絡所活動	○「かけこみ110番連絡所」の継続実施	○計画通り実施		○「かけこみ110番連絡所」の継続実施	
			5	○自家発電機点検及び稼働運転	○自家発電機点検及び稼働訓練	○計画通り実施		○自家発電機点検及び稼働訓練
			5	○資源エネルギー庁「災害時情報収集システム」報告訓練参加	○資源エネルギー庁「災害時情報収集システム」報告訓練に参加	○計画通り実施		○資源エネルギー庁「災害時情報収集システム」報告訓練に参加
28	高知県理容生活衛生同業組合 【352店舗】【330名】	5	○広報紙への掲載	○新型コロナウイルス感染症のため、計画していた活動は中止	○令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の関係で、記事、声かけ、いずれも実施できなかった。本年度は記事にすることから始めたい。		○広報紙「理容高知」に安全安心まちづくりについての記事を掲載する。	
29	高知県遊技業協同組合 【29組員、1,000名】	1 3	○総会に出席し活動方針を実施	○総会に出席し推進会議方針を事業に反映させる	○地域での子ども見守り(交通安全を含む)活動を通学路を中心に実施。	○全体への浸透	○前年度の取組事業の継続	
			1 3 4	○各ホール駐車場における防犯対策	○各ホールにおける子ども車内放置事故・車上ねらい被害防止対策の実施	○ポスターの掲示、防犯カメラの活用、巡回の強化、店内放送を実施し、子ども車内放置事故0件を達成。	○全体への浸透	○前年度の取組事業の継続

事業者・団体等の令和2年度取組実績及び令和3年度の取組予定

注：重点項目欄(1 地域で子どもを見守ろう/2 特殊詐欺の被害を防ごう/3 高齢者などを事故や事件から守ろう/4 鍵かけ運動を進めよう/5 その他)

番号	団体等名称	重点項目	取組	令和2年度に行った取組			令和3年度に行う予定の取組
				計	画	実 績	
30	一般社団法人 高知県トラック協会 〔会員6支部417社、 約8,000名〕	5	○広報誌への掲載	○広報誌「こうちトラック情報」へ「安全安心まちづくりだより」を掲載し、会員の意識啓発を行う	○広報誌「こうちトラック情報」へ「安全安心まちづくりだより」を掲載し、会員の意識啓発を行った。		○広報誌「こうちトラック情報」へ「安全安心まちづくりだより」を掲載し、会員の意識啓発を行う
		1 3	○地域見守り活動の実施	○会員企業(中央・幡多ダンブカー部会、食料品部会)の車両で、お年寄りや子供の見守り活動を実施する	○会員企業(中央・幡多ダンブカー部会、食料品部会)の車両で、お年寄りや子供の見守り活動を実施した。		○会員企業(中央・幡多ダンブカー部会、食料品部会)の車両で、お年寄りや子供の見守り活動を実施する
31	一般社団法人高知県 警備業協会 【会員40社約2,000 人】	1	○地域における子供見守り活動	○県内各地において「青色回転パトロールカー」を使用した巡回・警戒・声かけ活動を積極的に実施し、子供を事件・事故から守る活動を展開する。	○令和2年度中、高知市、四万十市、嶺北地域において通学路や公園を中心に青色回転パトロール活動を149回実施した。 ○青色回転パトロールをより効果的に実施するため、高知県警Fネットの不審者情報をパトロール実施会員に提供し、重点的なパトロールの支援を行った。	○コロナ禍による休校や、活動の制限により実施回数が減少した。	○警備のプロの目を生かした青色回転パトロール活動を、より積極的に推進するとともに、実施会員の増加を呼びかけ、活動の更なる活性化を図る。
		5	○地域安全活動への積極的参加	○県や県警が行う各種の地域安全活動等に積極的に参加し、安全・安心な街づくりに貢献する。	○高知県安全安心まちづくり推進会議総会に出席。その他の行事はコロナ禍により中止又は規模縮小となった。		○県や県警が行う各種の地域安全活動等に積極的に参加し、安全・安心な街づくりに貢献する。
32	一般社団法人 高知県指定自動車学 校協会 【11支部、会員250 名】	5	○安全安心まちづくりニュースの配布	○全11支部に配布	○計画どおりに配布できた。		○同様に実施する。
		2 5	○教習所の「一日開放」	○「一日開放」行事等において、高齢者交通安全教室等を開催	○コロナの影響により低調であった。	○コロナ対策が大きく影響した。	○同様に実施する。
33	株式会社ドコモCS四 国高知支店 【社員約70名】	1 3	○公的機関依頼に基づく防犯運動等への参加		○令和3年「春のあんしんネット・新学期一斉行動(3/10)JR高知駅前」への参加 ○高知県警：高知県ネットワークセキュリティ連絡協議会研修会(オンライン研修会)への参加 ○高知地区安全運転管理者協議会主催：交通安全キャンペーンへの参加 等		○官公庁が行う全国地域安全運動の活動等の諸活動への参加継続
		1 3	○社員向け各種呼びかけ		○社内イントラネットへの「安全衛生ニュース」の発行(毎月)、事務所への掲示 ○社内向け安全運転研修の実施 ○安全安心まちづくりニュースの支店内周知の実施		○各種研修・周知による社員およびその家族への啓発活動を継続

事業者・団体等の令和2年度取組実績及び令和3年度の取組予定

注：重点項目欄(1 地域で子どもを見守ろう/2 特殊詐欺の被害を防ごう/3 高齢者などを事故や事件から守ろう/4 鍵かけ運動を進めよう/5 その他)

番号	団体等名称	重点項目	取組	令和2年度に行った取組			令和3年度に行う予定の取組
				計	画	課 題	
34	日本貸金業協会 高知県支部 [4名]	5	○ポスターリーフレットの配布	○金融トラブル被害防止に関する啓発資料を窓口等に備置、及び配布し、消費者等の被害防止・啓発に努める	○支部・行政機関の相談窓口等にて ・業務内容紹介及び消費者啓発リーフレット「一人で悩まずに」 ・貸付自粛制度パンフレット ・金融トラブル防止のためのQ&A BOOK ・金融ADR制度及びヤミ金融被害防止リーフレット等の啓発資料を備置し、配布した。		○金融トラブル被害防止に関する啓発資料を窓口等に備置、及び配布し、消費者等の被害防止・啓発に努める
		5	○ホームページへの掲載	○協会ホームページにて悪質業者の社名や手口を公表し注意喚起を行う。 (ホームページURL : <a href="http://www.j-fsa.or.jp">http://www.j-fsa.or.jp</a> )	○協会ホームページに悪質業者の社名や手口を公表し注意喚起を実施した。 (ホームページURL : <a href="http://www.j-fsa.or.jp">http://www.j-fsa.or.jp</a> )		○引き続き協会ホームページにて悪質業者の社名や手口を公表し注意喚起を行う。 (ホームページURL : <a href="http://www.j-fsa.or.jp">http://www.j-fsa.or.jp</a> )
		5	○関係機関との連携	○行政・消費生活センター・警察等関係機関と連携を図り、ヤミ金融被害防止対策等に努める。	○警察に対しヤミ金融被害等に関する情報提供を行った。(協会本部より警視庁へ) ○行政機関・消費生活センターへ訪問等により各種情報の共有を図った。 ○公営ギャンブル団体(競馬・競輪・オートレース・パチンコ)に対し、貸付自粛のポスター掲示をお願いし、制度の認知向上と相互連携を図った。		○行政・消費生活センター・警察等関係機関と連携を図り、ヤミ金融被害防止対策等に努める。
		5	○消費者等からの相談対応	○消費者等からの貸金業務に関する相談・苦情・紛争解決・貸付自粛申告へ対応する。 ○消費者等からの相談等に応じ、ヤミ金融等、金融トラブル被害防止に努める。	○消費者等からの貸金業務に関する相談・苦情・紛争解決・貸付自粛申告(4/1WEB受付開始)への対応・相談等に応じ、助言・回答を行い、ヤミ金融等、金融トラブル被害防止を行った。		○消費者等からの貸金業務に関する相談・苦情・紛争解決・貸付自粛申告へ対応する。 ○消費者等からの相談等に応じ、ヤミ金融等、金融トラブル被害防止に努める。 ○貸付自粛制度に関するリーフレットの配布やポスターの掲示を行い、制度の訴求を図ると共に消費者等の被害防止、啓発に努める
		5	○講師の派遣	○各種団体等からの要請にもとづき金融トラブル・悪質商法被害防止、相談対応におけるカウンセリングの基本・家計管理支援等に関する講演・セミナーへ講師を派遣する。	○各種団体等からの要請にもとづき金融トラブル・悪質商法被害防止・相談対応におけるカウンセリングの基本・家計管理支援等に関する講演・セミナーへ講師派遣を行った。		○各種団体等からの要請にもとづき金融トラブル・悪質商法被害防止、相談対応におけるカウンセリングの基本・家計管理支援等に関する講演・セミナーへ講師を派遣する。

事業者・団体等の令和2年度取組実績及び令和3年度の取組予定

注：重点項目欄(1 地域で子どもを見守ろう/2 特殊詐欺の被害を防ごう/3 高齢者などを事故や事件から守ろう/4 鍵かけ運動を進めよう/5 その他)

番号	団体等名称	重点項目	取組	令和2年度に行った取組			令和3年度に行う予定の取組	
				計	画	課 題		
35	西日本電信電話株式会社高知支店 【6事業所、約450名】	2 3 5	○ホームページへの掲載	○NTT西日本ならびにNTT高知支店の公式ホームページへ注意喚起を掲載(継続取組)	○NTT西日本ならびに高知支店の公式ホームページを通じた注意喚起を掲載 ・自然災害に関するおしらせ(電柱の倒壊や通信ケーブルの切断や垂れ下がりなど、NTT設備に関する不安全状況を発見した際の通報に関する協力をお願い) ・自動音声ガイダンスを利用し、NTT西日本を装った不審な電話への注意喚起		○NTT西日本ならびにNTT高知支店の公式ホームページへ注意喚起を掲載(継続取組)	
			3 5	○「ハローページ」「タウンページ」への掲載	○ハローページ・タウンページへ掲載施策(継続取組)	○緊急情報案内・防災情報など、災害に対する取組をハローページに記載 ○防災タウンページの発行(避難所・公衆電話マップ) ○防災特集の掲載(災害への備え・対処方法)		○ハローページ・タウンページへ掲載施策(継続取組)
			5	○美化活動	○清掃活動・花植え等、環境美化活動の実施	○おもてなし清掃への参加 ○南国土佐観光びらき清掃への参加		○環境美化活動(継続実施)
			5	○災害対策訓練の実施	○社内外災害時対応訓練の継続実施	○社内災害時対応訓練の継続実施。		○災害時対応研修会(継続実施)。
			1 3	○社員向け各種研修での呼びかけ	○社内ブログを利用した高齢者の被害防止等への啓発活動を実施 ○ポスター・チラシを活用した安全情報の提供	○社内ブログを通じ、社員への各種啓発活動を実施 ①飲酒運転撲滅に向けての参考知識 ②安全運転のポイント ・アクセルとブレーキの踏み間違い ・運転上のふとした疑問 ③児童虐待 ④自転車の交通マナーを高める 等 ○安全朝礼の実施ならびに安全・衛生ニュースの発行を実施(毎月)		○社内ブログ・各種研修による、社員およびその家族に対しての被害防止啓発活動(継続取組)
36	株式会社高知銀行 [56店舗]	5  1  2	○行内報への掲載	○行内報「あけぼの」に掲載し、意識啓発を行う。	行内誌「あけぼの」に安心安全まちづくりに関する記事を掲載し、行員の意識啓発を行なった。	○隔月発行のため、記事掲載に余裕が少ない。	○引き続き、行内報「あけぼの」に掲載し、意識啓発を行う。	
			○安全シェルター活動の実施	○「子ども110ばんのぎんこう」のアピールを各支店へ指示して、公に広める活動をする。	○営業店に「子ども110番のぎんこう」シールを貼付し、子どもの見守り活動を行なった。	○活動時間が営業時間に限られ、下校時の対応が難しい。	○本年度も継続実施する。	
			○「認知症サポーター」養成	○新入行員すべてに認知症サポーター養成講座を受講させる。	○認知症サポーターは、令和元年度新たに24名養成し383名に、また養成講座の講師役となるキャラバンメイトは1名に減少となりました。	○営業店によって資格取得者のバラツキがあり、適正な人員配置が課題である。	○令和3年度も新入行員23名全員に認知症サポーター養成講座を受講させる。	
37	四国電力株式会社 (四国電力高知支店、四国電力送配電高知支社、四国電力送配電中村支社) (県内四電委託検針員)人数:82名	2 3	○地域見守り活動の実施	○検針員やお客さまと接する機会の多い従業員による見守り活動を実施する。	○日常業務を通じて、高齢者宅訪問時の声掛けに取り組んだ。 検針員や停電周知担当者等に、新型コロナウイルスに便乗した詐欺や悪質商法による高齢者等の被害防止に繋がる活動とすることを心掛けた。また、高知支社管内では、検針員による「活動月間」を10月に設定するなど、より意識を持った取り組みにも努めた。	○詐欺の手口が多様化・巧妙化しており、高齢者への説明が難しい。また、耳が遠いなど話を最後まで聞いていただけないこともある。さらに、コロナ禍の影響で、声掛けも難しい状況となっている。	○引き続き、検針員やお客さまと接する機会の多い従業員による見守り活動を継続する。	

事業者・団体等の令和2年度取組実績及び令和3年度の取組予定

注：重点項目欄(1 地域で子どもを見守ろう/2 特殊詐欺の被害を防ごう/3 高齢者などを事故や事件から守ろう/4 鍵かけ運動を進めよう/5 その他)

番号	団体等名称	重点項目	取組	令和2年度に行った取組			令和3年度に行う予定の取組
				計 画	実 績	課 題	
38	一般社団法人 高知県産業廃棄物協会 [正会員 110社、賛助 会員 13社]	5	○事業の重点施策として活動する旨の事業計画を樹立	①各会議等で、この会議の取組み等の説明を行い、各委員・理事の意識を高める。 ②ポスターの掲示、会報「安全安心まちづくりだより」、「安全安心まちづくりニュース」等の配布等を継続して行う。	①理事会等において、この会議の取組等の説明を行った。 ②ポスターの掲示、会報「安全安心まちづくりだより」、「安全安心まちづくりニュース」等の配布を行った。	○特になし	①各会議等で、この会議の取組み等の説明を行い、各委員・理事の意識を高める。 ②ポスターの掲示、会報「安全安心まちづくりだより」、「安全安心まちづくりニュース」等の配布等を継続して行う。
		4	○自主行動の強化 ・自助・共助活動 ・広報、啓発活動	①事業所、私宅も含めて「鍵かけの励行」等安全施策を呼びかける。 ②事業所の内外へポスターの掲示を行い、安全安心まちづくりのための啓発活動を行う。	①事業所はもとより、私宅も含めて、「鍵かけの励行」等安全施策を講じた。 ②啓発ポスターを事業所内の目だつところへ掲示した。	○特になし	①事業所、私宅も含めて「鍵かけの励行」等安全施策を呼びかける。 ②事業所内の内外へポスターの掲示を行い、安全安心まちづくりのための啓発活動を行う。
		5	○推進会議から要請、事務連絡等に対する適切な対応	○会報「安全安心まちづくりだより」、広報紙「安全安心まちづくりニュース」等を会員へ送付する。 ○高知県安全安心まちづくり推進会議からの事務連絡は迅速に会員事業所へ通知すると同時に、要請事項に対して、誠実に実行する。	○会報「安全安心まちづくりだより」 (令和2年度第1号)送付7/7 (令和2年度第2号)送付1/4 (令和2年度第3号)送付1/4 (令和2年度第4号)送付3/23 ○「安全安心まちづくりニュース」 (令和2年度第1号)送付6/16 (令和2年度第2号)送付8/18 (令和2年度第3号)送付1/4 (令和2年度第4号)送付3/1	○特になし	○引き続き、会報「安全安心まちづくりだより」「安全安心まちづくりニュース」等を会員へ送付する。 ○高知県安全安心まちづくり推進会議からの事務連絡は迅速に、会員事業所へ通知すると同時に、要請事項に対して、誠実に実行する。
39	高知県自転車二輪車 商協同組合 【会員約80名】	4 5	○自転車の安全点検等を通じての安全安心まちづくりに努める。	①高知市くらし・交通安全課等と連携で、市内の小・中学校で通学用自転車の無料点検を実施 ②自転車の盗難防止推進 ③令和2年は、新型コロナウイルス感染症対策のため、中央公園でのリサイクル自転車の販売、無料点検が中止となった。しかし、秋の交通安全ひろばでのリサイクル自転車の販売、持込み自転車の無料点検を実施した。	①高知市内約70校の学校で子ども達の安全のために、通学用自転車の無料点検を、組合店が外向き実施する(他県内各支部でも実施) ②全車に防犯登録を貼付する ③リサイクル自転車の販売を行い、持込み自転車の無料点検を実施した。		①高知市内での学校で子ども達の安全のために自転車の無料点検等 ②全車に防犯登録を貼付する ③中央公園にてリサイクル自転車の販売。自転車の無料点検、TS(赤)マークの説明
		5	○自転車ヘルメット着用促進事業協力	○県・県教・高知市教等と連携しヘルメット着用普及の推進・協力をを行った。			○ヘルメット着用の呼び掛け、自転車の安全設備の呼び掛け、自転車の適正な利用の啓発等
40	コカ・コーラボトラーズ ジャパン株式会社四 国地区営業部高知支 店 【社員約92名】	1	○安全シェルター活動 ○子どもSOSの車	○子ども見守り活動の実施(業務中に子ども達への注意)	○社有車全てに子どもSOSのステッカーを貼り付け、周囲へ子どもを守る事を誓う		○ポスター掲示、会報の配布を継続 ○子ども見守り企業として、引続き業務中での見守り活動を継続



## 事業者・団体等の令和2年度取組実績及び令和3年度の取組予定

注：重点項目欄(1 地域で子どもを見守ろう/2 特殊詐欺の被害を防ごう/3 高齢者などを事故や事件から守ろう/4 鍵かけ運動を進めよう/5 その他)

番号	団体等名称	重点項目	取組	令和2年度に行った取組			令和3年度に行う予定の取組
				計 画	実 績	課 題	
41	株式会社四国銀行 [高知県内60店舗]	2 3	○振り込め詐欺の防止	①窓口、ATMコーナーでの積極的な声かけで振り込め詐欺被害防止を行う。 ②電光掲示板等による犯罪被害防止の呼びかけを行う。	①窓口、ATMコーナーでの積極的な声かけで振り込め詐欺被害防止を行った。 ②電光掲示板等による犯罪被害防止の呼びかけを行った。	○振り込め詐欺撲滅には至らず。 ○窓口、ATMコーナーでの積極的な声かけで振り込め詐欺被害防止を行う。 ②電光掲示板等による犯罪被害防止の呼びかけを行う。	
42	リコージャパン株式会社 社高知支店 [社員76名]	1	○地域で子どもを見守ろう	○幼稚園、保育園への防災セミナー実施	○幼稚園、保育園へ南海トラフ地震防災セミナーの実施(20年11月開催) ○社用車に貼付している「子ども110番の車」のステッカーの目的などを掲示板で社員周知	○コロナ禍での継続したセミナー開催。 ○社員の取組に対する意識向上が必要。 ○ステッカーの劣化、車両入替による貼り直しが出来ていない。	○地域で子どもを見守ろう ・子ども110番の車ステッカーを車両64台へ貼り直し実施し、全体朝礼などで目的を周知、社員への意識付けをする。
		2	○特殊詐欺の被害を防ごう	○ネット犯罪防止のためのセミナー開催、取引先へ配布する情報誌への防止対策掲載	○セミナー開催や訪問時の対策チラシ配布による防止活動の実施。 ○セキュリティを考慮したWindows10へのマイグレーション対応。 ○営業訪問時のセキュリティ診断実施。 ○「安全安心まちづくり防犯ポスター」の社内掲示。	○セキュリティソリューションの継続提案による情報セキュリティの強化。 ○日々の営業活動でお客様への啓蒙活動を継続していく。	○特殊詐欺の被害を防ごう ・セミナー開催や訪問時に対策チラシを配布するなど、犯罪被害防止活動の実施。 ・事業所内に「高知県犯罪のない安全安心まちづくりポスター」を掲示。

事業者・団体等の令和2年度取組実績及び令和3年度の取組予定

注：重点項目欄(1 地域で子どもを見守ろう/2 特殊詐欺の被害を防ごう/3 高齢者などを事故や事件から守ろう/4 鍵かけ運動を進めよう/5 その他)

番号	団体等名称	重点項目	取組	令和2年度に行った取組			令和3年度に行う予定の取組
				計 画	実 績	課 題	
43	一般社団法人高知県建設業協会 【会員数449社】	1	○地域見守り活動の実施 (嶺北支部)	○毎月20日前後に青色回転灯装備車両によるパトロール	○青色回転灯装備車両によるパトロール ○会員による出社・退社時の見守り	○児童の減少	○毎月20日前後に青色回転灯装備車両によるパトロール
		1 2	○地域見守り活動の実施 (高知支部)	○年4回(6月・9月・12月・3月)中心街地区で防犯パトロールを実施する	○6月・9月・12月・3月に中心街地区で、高知警察署にも協力いただき、防犯パトロールを実施した		○年4回(6月・9月・12月・3月)中心街地区で防犯パトロールを実施する
		1	○地域安全活動の実施・児童見守り (伊野支部)	○登校時、児童の見守りを地元の警察署、学校、PTA、近隣の地域住民と連携して行う。 ○団体では地区ごとに当番制にし、会員全員が参加して実施	○8月を除く毎月第3木曜日の児童の登校時(7時～8時頃)に管内4地区別に、2名ペアで近隣の小学校通学路、横断歩道等で児童の安全を見守る活動を実施	○年間の当番表により、なるべく負担なく継続していく	○継続事業として次年度も同様に取り組む
		5	○地域防犯活動・年末防犯パトロール (伊野支部)	○年末の商店街、繁華街を徒歩で巡回し、放課後、及び冬休み前の児童、生徒等へ夜間の防犯を呼びかける。また、地域住民にも呼びかけを行い、犯罪の無い街づくりを目指す	○本年度予定していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大により、中止となる	○年々、人口減になり、市街地へ近く、バイパス道路の関係もあり、町の商店街は人がまばらですが、活動は続けます	○継続事業として次年度は取り組む
		1 5	○防犯パトロール (高吾北支部)	○2年度実施と同じ	○越知地区 毎月第3金曜日3班で交代 延28名 ○仁淀川地区(旧吾川地区)毎月25日に3班で交代 延べ59名	○取組の出来ていない地区がある	○令和2年度と同じ(34社に)
		2	○特殊詐欺被害防止に向けた啓発活動 (高陵支部)	○毎年夏に高知県警察と郵便局が行っている特殊詐欺被害防止の啓発活動への協力	○特殊詐欺等による被害を防ぐため、「かもめーる」にて行われる啓発活動に協力した		○同様の啓発活動に協力する
		1 2	○地域見守り活動 (宿毛支部)	○毎年7月に行われる、やいと川花火大会における防犯パトロール	○花火大会が開催されなかった為、実施されなかった	○参加者数の伸び悩み	○同花火大会にて同様の防犯パトロール
		1 2	○地域見守り活動 (宿毛支部)	○毎年10月に行われる市民祭宿毛まつり花火大会における防犯パトロール	○花火大会が開催されなかった為、実施されなかった	○参加者数の伸び悩み	○同市民祭にて同様の防犯パトロール

事業者・団体等の令和2年度取組実績及び令和3年度の取組予定

注：重点項目欄(1 地域で子どもを見守ろう/2 特殊詐欺の被害を防ごう/3 高齢者などを事故や事件から守ろう/4 鍵かけ運動を進めよう/5 その他)

番号	団体等名称	重点項目	取組	令和2年度に行った取組			令和3年度に行う予定の取組
				計	画	実 績	
44	NPO法人 高知県防犯設備協会 [14団体、200名]	1	○児童の安全を守る活動	○高知市朝倉小、朝倉第二小、朝倉中学校周辺の通学路で、登下校時の安全指導を実施。(月4回、1回につき7～10人)	○高知市朝倉小、朝倉第二小、朝倉中学校周辺で登下校時の安全指導 (月4回、1回につき7～10人)	○会員企業ミタニ建設工業(株)の取組。 ○他会員への拡充が課題。	○高知市朝倉小、朝倉第二小、朝倉中学校周辺で、登下校時の安全指導(月4回、1回につき7～10人)の予定。
		2 3 4	○防犯パトロール	①朝倉地区防犯パトロール (月2回、夕方1-2時間)	①高知市朝倉地区防犯パトロール (月2回、夕方1～2時間) ②野市町みどり野地区における子ども拍子木パトロール (毎月第二土曜日夕方。防犯、防災、交通安全)	①は会員企業ミタニ建設工業(株)の取組。 ②は会員企業(有)くろしおジャパンの取組。 ○コロナ禍での安全対策と参加者確保が課題。	①高知市朝倉地区防犯パトロール (月2回夕方1～2時間)の予定。 ②野市町みどり野地区における子ども拍子木パトロール (隔月第二土曜日夕方、防犯、防災、交通安全)の予定。
		5	○防災訓練の支援	○野市町みどり野地区子どもパトロール(隔月第二土曜日夕方、防災防犯、交通安全)。1回につき、子ども、保護者、自主防災防犯組織会員など約15名参加。 ○パトロール終了後、当番のリーダーが、子どもたちの心に響く一言訓示を実施。	○11月5日の世界津波の日に合わせて、防災訓練を実施。	○コロナ禍での安全対策が課題。	○会員企業(有)くろしおジャパン代表が準主催者として参加する「みどり野地区防災訓練」を支援。
		5	○防犯カメラの設置促進・啓発活動	○理事長が県警本部長と面会し意見交換を行った。また、高知東警察署長・南国警察署長と情報交換を実施。 ○高知市内のマンションに設置の防犯カメラ点検及び防犯診断を実施。 ○協会ホームページをリニューアル(防犯優良アパート認定制度及び申請要領等を掲載)	○高知市内のマンション複数箇所について、防犯カメラ等安全対策をチェック・指導した。	○県費補助率の拡大が課題。	○年間を通じ県下自治体、自治会等を巡回して啓発活動を行う予定。
		2 3	○防犯目的で手拭い配布	○防犯目的の手拭いを贈呈	○新型コロナウイルスの影響により、実施を見送り	○同左	○防犯目的及び防災目的で警察と提携する。
46	ダイドー・タケナカベンディング株式会社	2	○特殊詐欺撲滅支援バンダー(自動販売機)の設置、推進	○被害防止を呼び掛ける音声付自動販売機(ダイドードリンコ)を設置することにより、広告パネルとアナウンスで被害防止を呼び掛ける	○新規設置のご案内と既存設置先の管理を実施	○設置先様のご理解とご協力がないと設置できないということが課題	○特殊詐欺の手口も増えてきているので、県警のアナウンスと共に、引き続き「特殊詐欺撲滅支援バンダー」の認知度向上と設置を推進する。
47	ほっかほっか亭四国本部 株式会社ほっかほっかフーズ	1 2 3 4	○お弁当包装紙デザインの活用	○前年度取り組み計画の内容	○高知県内42店舗のほっかほっか亭で、お弁当包装紙のデザインを防犯ポスターとコラボさせていただき、お客様へ提供した。 ○令和2年度で約2,560,000枚の使用。(1ロット700,000枚)		○令和2年度を受賞ポスターに内容をリニューアルし継続して行っていく。
		1	○こども110ばんのいえ	○前年度取り組み計画の内容	○高知県内42店舗のほっかほっか亭に安全シェルターのステッカーを貼付した。		○同様に継続していく。
		1	○こども110ばんのくるま	○前年度取り組み計画の内容	○社用車13台にこども110番のくるまステッカーを貼付した。		○同様に継続していく。 ○入れ替えがあった車両等確認し報告する。

事業者・団体等の令和2年度取組実績及び令和3年度の取組予定

注：重点項目欄(1 地域で子どもを見守ろう/2 特殊詐欺の被害を防ごう/3 高齢者などを事故や事件から守ろう/4 鍵かけ運動を進めよう/5 その他)

番号	団体等名称	重点項目	取組	令和2年度に行った取組			令和3年度に行う予定の取組
				計 画	実 績	課 題	
48	あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 (高知支店 約50名)	1 3	○交通事故防止活動	○県民交通安全の日(毎月20日)の見守り活動	○弊社高知支店ビル周辺の見守り活動実施	○特になし	○同左
		1	○交通事故防止活動	○地域の小学校の見守り活動	○高知市立昭和小学校周辺の見守り活動実施	○特になし	○同左
		2	○特殊詐欺防止活動	○ポスターの掲示	○弊社高知支店ビルロビー等にポスターを掲示	○特になし	○同左
		5	○寄付	○ゆにぞんスマイルクラブ(弊社社員の募金が原資)からの寄付	○高知県警へマスク52枚・アルコールチェッカー15台を寄贈。社会福祉法人清風会に車イス1台寄贈。	○特になし	○検討中
49	損害保険ジャパン株式会社 高知支店	1	○黄色いワッペン贈呈事業	○全国の新小学一年生に、交通事故傷害保険付き「黄色いワッペン」を贈呈	○新小学一年生の交通安全を願って、昭和40年(1965年)より実施してきた継続事業であり、2020年で56回目となる。 ○2020年度は高知県233の小学校(児童5212人)へ贈呈した。	—	○2021年度も継続して当社の「交通事故傷害保険」付黄色いワッペンを贈呈 ※環境に配慮して、ダイオキシンを発生させる可塑剤を一切使用しないポリオレフィン素材をワッペンに採用 ○2021年度 スローガン:「手をあげて じぶんでまもろう いのちのあいず」のポスター掲示
		1 3	○「安心で安全なクルマのある暮らしの提供と「安心して運転でき、事故が起らない」社会づくり	○ドライブレコーダーを推進し、安全運転の意識を高めるとともに「安心で安全なクルマのある暮らし」を提供。 ○「録るだけのドラレコ」ではなく「つながるドラレコ」によって安心・安全に資する以下のサービスを提供 ・運転診断機能を活用し自ら事故防止に努める ・ドライブレコーダーとアプリが連携し保険会社とすぐつながる ・ALSOKと提携し事故時駆けつけサービスを提供	○社員・当社委託代理店向けの研修を実施し、「つながるドラレコ」の必要性を共有 ○「つながるドラレコ」をご提供することによって地域の安心・安全に貢献できることを周知 ○社内ポスターの掲示等によるドラレコの認知度向上	○当社ドラレコの認知度アップ ○高知県におけるドライブレコーダーの普及と事故件数減少への貢献	○CM放映、社内ポスター掲示等によって認知度向上に努める。 ○CM放映を契機に、多くの県民の皆さまへ自動車保険のオプションとしてドライブレコーダーを搭載できることをご案内し、搭載率向上とそれによる安心・安全な暮らし、事故の無い暮らしへの実現を目指す。
		3	○高齢者を事故から守る取り組み	○高齢者を中心に事故防止、安全確認を呼びかけ、啓発チラシを配布。 ○スマートフォン向け無料アプリ「ポータブルスマイリングロード」で事故多発地点アラートなど事故防止に役立つ情報を提供。	○反射材付啓発チラシ「高知県の交通事故多発交差点ランキング」を配布し、注意喚起を行った。	○事故多発交差点に関する注意喚起・意識づけ	○高齢者を中心に事故防止、安全確認を呼びかけ、啓発チラシを配布。 ○スマートフォン向け無料アプリ「ポータブルスマイリングロード」で事故多発地点アラートなど事故防止に役立つ情報の提供を継続していく。
		5	○社内無事故・無違反運動の実施	○年2回、社内無事故・無違反強化運動を実施し、社員ひとり一人の意識向上。	○6/1～8/31の期間で無事故・無違反運動を実施 ○11/1～1/31の期間で飲酒運転絶滅運動を実施 ○社員の意識も高まり、無事故・無違反を継続している。 ○高知地区安全運転管理者協議会の発行する無事故・無違反事業所草の交付をうける	○無事故無違反に関する強い意識付けの継続	○年2回、社内無事故・無違反強化運動を実施し、社員ひとり一人の意識向上を引き続き図っていく。 ※令和3年度安全運転管理モデル事業所に指定いただいております、無事故無違反や飲酒運転撲滅にしっかりと取り組んでいく。

事業者・団体等の令和2年度取組実績及び令和3年度の取組予定

注：重点項目欄(1 地域で子どもを見守ろう/2 特殊詐欺の被害を防ごう/3 高齢者などを事故や事件から守ろう/4 鍵かけ運動を進めよう/5 その他)

番号	団体等名称	重点項目	取組	令和2年度に行った取組			令和3年度に行う予定の取組
				計 画	実 績	課 題	
50	全国共済農業協同組合連合会高知県本部 [約90名]	1	○JA共済アンパンマン交通安全キャラバンの開催	○県内4カ所で開催	○新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、開催できていない。	○今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、本来の取組みができなかった。全国本部と今後の対応策を協議する。	○新型コロナウイルス感染症拡大の状況をみつ、各JAならびに全国本部との調整の上での計画を予定。
		3	○自転車交通安全教室の開催	○県内4カ所で開催	○新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、開催できていない。	○今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、本来の取組みができなかった。全国本部と今後の対応策を協議する。	○新型コロナウイルス感染症拡大の状況をみつ、各JAならびに全国本部との調整の上での計画を予定。
		3	○シルバー世代向け交通安全教室の開催	○県内5カ所で開催	○新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、1カ所しか開催できていない。 (高知県警察本部にて開催)	○今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、本来の取組みができなかった。全国本部と今後の対応策を協議する。	○新型コロナウイルス感染症拡大の状況をみつ、各JAならびに全国本部との調整の上での計画を予定。
		5	○介助犬教室の開催	○県内4カ所で開催	○新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、1カ所しか開催できていない。 (JA高知県十市支所にて開催)	○今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、本来の取組みができなかった。全国本部と今後の対応策を協議する。	○新型コロナウイルス感染症拡大の状況をみつ、各JAならびに全国本部との調整の上での計画を予定。
51	株式会社ローソン高知	2 3	○特殊詐欺防止訓練	○年間3件の店舗訓練	○4件実施。高知県警察本部、各警察署と連携して実施。7/30高知県警察署、8/27中村警察署、10/29佐川警察署、11/27高知南警察署が主体で、管轄のローソン店舗にて実施。特殊詐欺に関して、従業員に実演で対応。対応方法、状況を警察署より講話。	○他の近隣店舗への参加招集が弱い。	○年間3件の店舗訓練
		1 2 5	○SS活動報告	○各所轄警察署にSS活動報告並びに定期巡回の依頼	○高知県計7か所の所轄警察署に、日本フランチャイズチェーン協会で割り振られた警察署に、訪問。	○特になし。	○各所轄警察署にSS活動報告並びに定期巡回の依頼
52	セコム高知株式会社 【約112名】	1	○青パトによる防犯パトロール	—	○月2回程度、青色回転灯をつけた車両で、主に各学校近辺を主としたパトロールを実施。	○業務上の合間をぬってのパトロールで下校時間と合わない場合がある。	○前年度同様に、月2回程度、青色回転灯をつけた車両で、主に各学校近辺を主としたパトロールを実施。
		1	○子ども110番の家	—	○蒔絵台にある事業所では「子ども110番の家」のステッカーを貼付しており、近隣の子どものよく事務所に相談に訪れてくれる。	○特になし	○「子ども110番の家」のステッカーを貼付。特に子どもへの防犯を意識し地域の安全に貢献する。

事業者・団体等の令和2年度取組実績及び令和3年度の取組予定

注：重点項目欄(1 地域で子どもを見守ろう/2 特殊詐欺の被害を防ごう/3 高齢者などを事故や事件から守ろう/4 鍵かけ運動を進めよう/5 その他)

番号	団体等名称	重点項目	取組	令和2年度に行った取組			令和3年度に行う予定の取組
				計画	実績	課題	
53	株式会社 フジ 高知運営事業部 (8団体・訳450名)	1 2 3 4	○「安全安心まちづくりひろば」開催	○令和2年12月8日加入	○フジグラン高知1階食品館と専門店のフロアにおいて開催。 ○白バイやバトカー型ゴーカートの展示、特殊詐欺犯人の肉声試聴等の各種常設コーナーを設置。	○コロナ禍において最善の対策を実施する	○10月3日(日)で計画。昨年同様、コロナ対策を講じた上で実施予定(担当窓口：フジグラン高知 高橋業務課長)
		2	○ATM振込詐欺防止キャンペーン	○令和2年12月8日加入	○フジグラン高知1階ATMコーナー付近において、振込詐欺に対する注意喚起の呼びかけを実施(風鈴設置)	○コロナ禍において最善の対策を実施する	○日程は未定だが、最寄りの警察署と連携を図り、実施にむけて計画していく(担当窓口：フジグラン高知 高橋業務課長)
		1 2 3	○出前交番	○令和2年12月8日加入	○コロナの為、開催なし(フジグラン高知)	○コロナ禍において最善の対策を実施する	○高知南署より月1回程度を目安に来店していただき、地域住民からの相談事や情報収集する場とすることで、より安全で安心なまちづくりの推進をはかる (担当窓口：フジグラン高知 河井次長)
		1 2 3 5	○防災・防犯・交通安全フェア	○令和2年12月8日加入	○コロナの為、開催なし(フジグラン野市)	○コロナ禍において最善の対策を実施する	○5月5日(水)で計画。生活館前平面駐車場で、警察署・消防署・自衛隊の協力を受け、防災、防犯に対する意識向上につながる機会とする (担当窓口：フジグラン野市 門東業務課長)
		1 2 3 5	○防災・防犯・交通安全フェア	○令和2年12月8日加入	○コロナの為、開催なし(フジ宿毛店)	○コロナ禍において最善の対策を実施する	○10月実施で調整中。各省庁や自治体との協働による、地域住民の方々の防災・防犯・交通安全についての意識向上を図る機会として計画 (担当窓口：フジ宿毛店 河野店長)
54	株式会社ダスキン 中国・四国地域本部 団体の構成状況 【加盟店11社(支部・事業所)約400名】	1	○子ども見守り活動	○令和2年12月28日入会	○令和2年12月28日入会につき、令和3年度からの取組	—	○高知県警察本部と協定を結んでいる「地域見守り隊」のステッカーを業務車両に標示して子どもの見守り活動を実施し、犯罪等の被害防止活動や、不審者、不審車両などを発見した際の警察への通報などを行う活動を推進する。
		3	○高齢者など地域見守り活動	○令和2年12月28日入会	○令和2年12月28日入会につき、令和3年度からの取組	—	○定期レンタル業務を通じて、4週間に1度お客様の家庭を訪問させていただき、地域のお年寄りに直接声掛けを実施し、犯罪や事故などの未然防止活動や注意喚起を推進する。
		2	○特殊詐欺防止活動	○令和2年12月28日入会	○令和2年12月28日入会につき、令和3年度からの取組	—	○弊社の製作する特殊詐欺被害防止マットを活用した特殊詐欺被害防止啓発活動を推進し、さらに高知県警察本部から発信されている「あんしんFメール」による最新の特殊詐欺手口を、レンタル業務でお客様宅を訪問させていただいた際にお伝えし、特殊詐欺被害の防止活動を推進する。
		5	○地域美化活動	○令和2年12月28日入会	○令和2年12月28日入会につき、令和3年度からの取組	—	○弊社は創業以来「身近に、未来に、エコのタネまき」という環境スローガンのもと、地域のごみ拾い活動を行ってきており、今後もこの活動を継続して推進する。

## 事業者・団体等の令和2年度取組実績及び令和3年度の取組予定

注：重点項目欄(1 地域で子どもを見守ろう/2 特殊詐欺の被害を防ごう/3 高齢者などを事故や事件から守ろう/4 鍵かけ運動を進めよう/5 その他)

番号	団体等名称	重点項目	取組	令和2年度に行った取組			令和3年度に行う予定の取組
				計 画	実 績	課 題	
55	ミタニ建設工業株式会社 〔178名〕	1	○地域見守り活動の実施	○同右(令和3年2月26日加入)	○高知市針木地区にて通学路(朝倉第二小学校ほか)における児童等の見守り活動を実施した。 (毎月1日、10日、20日、25日に実施)	○ボランティアの参加者が減少気味	○高知市針木地区にて通学路(朝倉第二小学校ほか)における児童等の見守り活動を実施。 (毎月1日、10日、20日、25日に実施)
		1	○安全シェルター活動(子ども110番の車)の実施	○なし(令和3年2月26日加入)	○所属の営業所、現場事務所に、安全シェルターのステッカーを貼付した。 ○自社キャラクター「やいろちゃん」の安全シェルターステッカーを作成し、順次貼り替えを行う。	○今後、貼付箇所を増やしていく	○所属の営業所、現場事務所に、安全シェルターのステッカー(やいろちゃんバージョン)を貼付していく。